

056 安土桃山時代 ヨーロッパ人の進出

①大航海時代を迎えた欧州で、
最初に ポルトガル が
アジアの 香辛料 を求めて海上進出。
インドの ゴア、東南アジアの マラッカ
に到達、さらに目が東アジアに向けられた。
1543年には日本の 種子島 に(鉄砲伝来)

■東アジア

- ②明が 海禁 政策をとっていて、
中国商人は貿易に出られず。
- ③ポルトガルは中国の マカオ に居留権
を得て、1547年に断絶した勘合貿易に
代わって日中間の 中継貿易 に参入。
- ④ 南蛮貿易 の開始
日本の 銀 が目当て。(石見大森 銀山)
マカオからは 中国産生糸(白糸)



- ⑤中国の港 寧波 との勘合貿易は断絶。
- ⑥スペインも南蛮貿易に参入。
拠点はフィリピンの マニラ
→九州の 平戸 に来航。
- 1549 キリスト教の伝来
ポルトガル、スペイン… カトリック の国々。
カトリック… 宗教改革 で押され、劣勢
→ イエズス会 を結成して
アジア中心に布教、勢力挽回。

■宣教師(第一世代)

- ① フランシスコ・ザビエル
- ・アンジローの故郷 鹿兒島 に来航 ×種子島
 - ・大内氏の許可を得て小京都 山口 で活動。
 - ・弟子…琵琶法師出身の ロレンソ了斎。
キリシタン大名第1号…長崎の 大村純忠。
大村バルトロメオ
- ② ガスパル・ヴィレラ
- ・ロレンソとともに京都を目指した。
 - ・箸の使い方をマスター。
 - ・ 高山右近 をキリシタン大名に。高山ジュスト
 - ・高山右近の寄進で、京都 に3階建て畳敷
きのカトリック教会 南蛮寺 建立。
 - ・安土 に初等教育機関 セミナリオ 建立。
 - ・のちに迫害→安全な 堺 に避難。
自治都市の堺を 東洋のベニス と報告。

■宣教師(第二世代)

- ① ルイス・フロイス
- インドの ゴア の コレジオ で、ザビエルとアンジローに会う
→念願の来日実現、上京して 織田信長 の
信任を得た。著書『フロイス日本史』
- ② ヴァリニャーニ
- ・天草 地方に神学校 コレジオ 建立。
 - ・キリシタン大名 大友義鎮 大友フランシスコ
 - ・キリシタン大名 有馬晴信 有馬プロタジオ
 - ・ 天草版 という出版事業。
グーテンベルク 印刷機 を使用。
『平家物語』『伊曾保物語』『日葡辞書』
日本語 - ポルトガル語辞書
 - ・1582 少年天正遣欧使節
伊東マンショ …大友義鎮の名代(みよくだい)
千々石ミゲル …大村純忠の名代
中浦ジュリアン …副使
原マルチノ …副使
ローマ教皇グレゴリウス 13世に会う。